

株主・投資家のみなさまへ

第57期ビジネスレポート

平成19年10月1日 から 平成20年9月30日まで



 **日東エフシー株式会社**

証券コード：4033

株主のみなさまへ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、まことにありがとうございます。

当社第57期（平成19年10月1日から平成20年9月30日まで）の決算を終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

当連結会計期間における連結売上高は、206億7百万円（前年同期比11.6%増）、営業利益は25億42百万円（前年同期比51.6%増）、経常利益は27億99百万円（前年同期比39.5%増）、当期純利益は14億57百万円（前年同期比30.0%増）となりました。

（肥料事業）

肥料事業につきましては、早めの原料手当てにより原価率の上昇を極力抑制しつつ、製品基準価格の大幅値上げに伴う前倒し需要に対応いたしました結果、売上高は156億11百万円（前年同期比24.8%増）、営業利益は18億62百万円（前年同期比80.6%増）となりました。

（不動産等事業）

不動産等事業につきましては、水産加工事業の撤退に伴う運送子会社の売却及び液安中継事業の終了により減収となる一方、既存物件の経費削減に努めました結果、売上高は20億28百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益は9億45百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

（化学品事業）

化学品事業では、工業用原料の輸入販売について、市況価格の急騰とそれを見越した前倒し需要の積み上がりによる増収効果を主因に増収増益となり、売上高は29億68百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益は1億97百万円（前年同期比23.8%増）となりました。

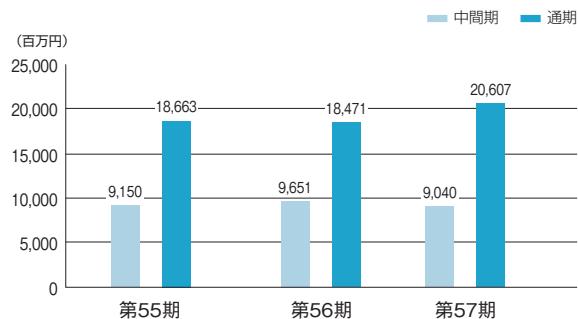
株主の皆様には、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

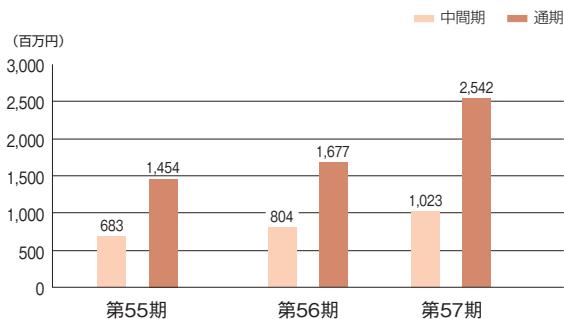
代表取締役社長 渡 邊 要

決算ハイライト (連結)

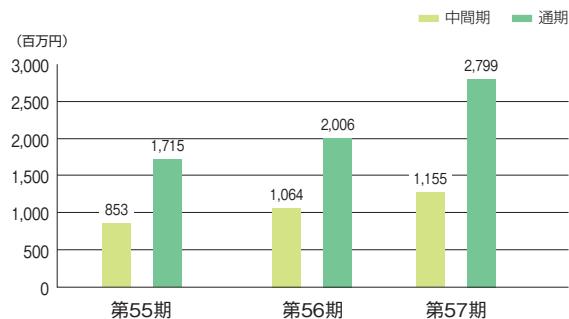
●売上高



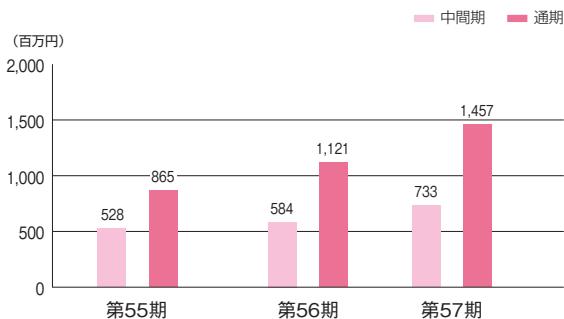
●営業利益



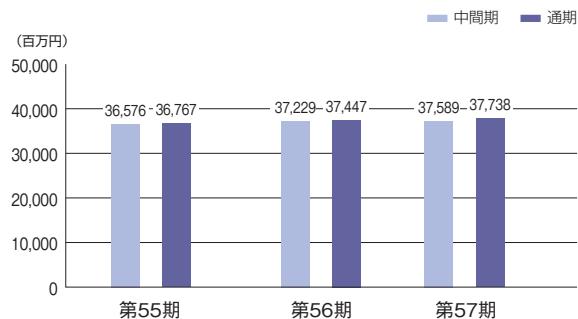
●経常利益



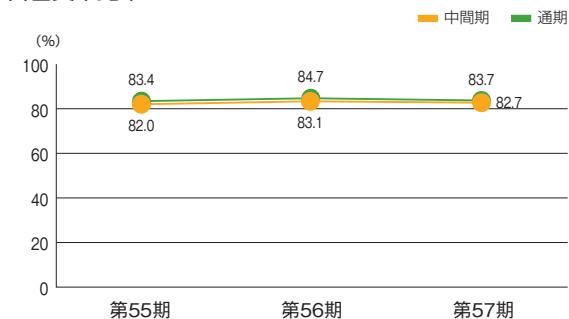
●当期(中間)純利益



●純資産



●自己資本比率



肥料事業

お客様のニーズに応え
多様な製品づくりを行っています。

■製造部門

気候風土が変化に富み、かつ限られた面積での栽培が求められるわが国の農業においては、地域ごと・作物ごとに異なる肥料を使わねばなりません。その為肥料業界では多品種小ロット生産への対応及び時期により大きく変動する需要への対応が積年の課題でした。当社では、コンピュータ制御による原料の供給から製品の包装・積付に至るまで一貫したプラントを、肥料の大規模消費地に隣接した名古屋・千葉・室蘭の3工場に構築し、かつ長年にわたって積み上げてきたノウハウを活用することで合理的に無駄なく、それらの課題に柔軟に対応した生産に努めております。



■研究開発部門

農作物の品質向上と生産コストの低減、施肥に関わる農作業の省力化を図る為、当社では肥料生産技術の改善、より環境負荷の低い肥料、省力化に役立つ肥料を作る為に有効な技術の研究に力を入れてまいりました。近年は食に対する安全・安心へのニーズから有機質肥料への関心が高まっており、当社では天然有機質を50%以上含有した有機化成肥料を開発・発売しました。また、施肥における省力化及び環境配慮の面から、有効成分の溶出をコントロールする皮膜が殻として残らず、土壌や河川等のゴミとならないタイプの緩効性一発施肥型化成肥料を開発し、『ロングソフト』の名で発売しております。水田や河川などの水面への目障りな皮膜殻浮遊がありませんので、美しい田園の景観を乱す事も防止できます。



■販売部門

当社グループでは、創業当時の「直販ルート」に加え、全農・経済連・農協への「系統ルート」、大手商社等への「商系ルート」の3つの販売ルートを持っています。通常肥料メーカーの販売ルートは1つに偏る事が多いところ、当社はこれら3つのルートをバランスよく使う事で安定的な販売実績を維持しております。また、適切な肥料の使用による農業生産性の向上を図るには土壌や栽培技術に関する高度な知識が欠かせません。そこで当社では、「技術普及部」を設置。土壌分析調査や栽培技術指導などをユーザーに実施することで営業活動をバックアップし、製品の販売にとどまらない総合的なサポートにも取り組んでおります。

不動産 事業

私どもの有する資産は 皆様の毎日の暮らしに役立っています。

■ホテル経営

当社創業の地、名古屋市中区金山地区で1973年より直営しているのが「金山プラザホテル」です。名古屋の交通の要、金山総合駅より徒歩圏内という駅近アクセスに加え、落ち着いた雰囲気の客室と和食・洋食2軒のレストラン及び宴会場を備え、開業以来多くのビジネスマンにご利用いただいております。無料インターネット接続などのハード面だけでなく、細やかなサービスなどソフト面でも好評を得ております。

ホテル棟に隣接する「ゼミナールプラザ」は、複雑化する研修内容や形態にもしっかり対応すべく、様々な広さの全11会議室をもち、また研修の進行をサポートするインターネット回線や液晶プロジェクターなど最新の設備を備えております。

そして経験豊富なセミナースタッフが会議研修を円滑に進めるお手伝いをしているので、ご利用のお客様より「使い心地の良い会議室」とお褒めの言葉をいただいております。

宿泊・研修の拠点である当ホテルは、お客様の多様なニーズにすばやくお応えし、更なるCS向上に努めてまいります。



■不動産運用

当社では、本業である肥料事業に継ぐ第2の収益の柱として不動産事業を展開しております。不動産事業においては自社工場移転等による不動産資産有効活用を出発点として、収益物件の取得や税制特例による不採算物件から収益物件への買換えを通じて不動産賃貸事業の展開を進めております。

主要な運営物件としては、名古屋市内でも主要地区である名古屋駅前、金山のオフィスビルや岐阜県多治見市の大型ショッピングセンターの他、全国各地に大型物流倉庫や事業用賃貸用地を所有しております。最近では名古屋市中区丸の内にもオフィスビルを建設し賃貸する計画が決定いたしました。今後も既存物件の付加価値を高めるだけでなく、優良収益物件の取得により効率的な資産運用を推し進め、5年ないし10年先を見据えた安定収益の確保に努めております。



連結財務諸表

● 連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	平成20年9月30日現在	平成19年9月30日現在
（資産の部）		
流動資産	20,048	17,698
現金及び預金	5,881	5,895
受取手形及び売掛金	5,722	5,804
有価証券	3,293	1,798
たな卸資産	4,781	3,861
繰延税金資産	237	209
その他	132	130
貸倒引当金	△2	△0
固定資産	25,030	26,515
有形固定資産	18,352	19,084
建物及び構築物	3,917	4,206
機械装置及び運搬具	673	809
土地	13,696	14,015
建設仮勘定	20	—
その他	44	53
無形固定資産	703	726
投資その他の資産	5,973	6,703
投資有価証券	4,992	5,697
長期前払費用	254	295
繰延税金資産	2	2
その他	739	709
貸倒引当金	△14	△0
資産合計	45,078	44,214

科目	当期	前期
	平成20年9月30日現在	平成19年9月30日現在
（負債の部）		
流動負債	5,047	3,910
支払手形及び買掛金	2,948	2,393
未払金	551	574
未払消費税等	52	63
未払法人税等	753	152
繰延税金負債	4	4
賞与引当金	230	231
役員賞与引当金	32	22
その他	473	467
固定負債	2,292	2,856
繰延税金負債	43	335
退職給付引当金	56	54
役員退職慰労引当金	213	238
負ののれん	17	85
長期前受収益	1,453	1,631
その他	506	510
負債合計	7,339	6,767
（純資産の部）		
株主資本	37,581	36,589
資本金	7,410	7,410
資本剰余金	9,101	9,101
利益剰余金	21,190	20,196
自己株式	△121	△119
評価・換算差額等	157	858
その他有価証券評価差額金	157	858
繰延ヘッジ損益	—	△0
純資産合計	37,738	37,447
負債純資産合計	45,078	44,214

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

●連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	当期		前期	
	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日	自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日	自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日
売上高	20,607	18,471		
売上原価	15,706	14,387		
売上総利益	4,901	4,083		
販売費及び一般管理費	2,358	2,406		
営業利益	2,542	1,677		
営業外収益	313	397		
受取利息及び配当金	95	128		
その他営業外収益	218	268		
営業外費用	56	67		
支払利息	0	0		
その他営業外費用	56	66		
経常利益	2,799	2,006		
特別利益	2	64		
固定資産売却益	2	5		
投資有価証券売却益	—	29		
関係会社清算益	—	21		
清算損失引当金戻入額	—	8		
その他	0	0		
特別損失	284	106		
固定資産売却損	91	23		
固定資産廃棄損	21	6		
投資有価証券評価損	8	—		
減損損失	161	74		
その他	0	2		
税金等調整前当期純利益	2,518	1,965		
法人税、住民税及び事業税	1,017	492		
法人税等調整額	43	350		
少数株主利益	—	1		
当期純利益	1,457	1,121		

●連結株主資本等変動計算書

当期（自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日）

（単位：百万円）

項目	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	
平成19年9月30日残高	7,410	9,101	20,196	△119	36,589	858	△0	37,447
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△463		△463			△463
当期純利益			1,457		1,457			1,457
自己株式の取得				△3	△3			△3
自己株式の処分		△0		2	1			1
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△700	0	△700
連結会計年度中の変動額合計	—	△0	994	△1	992	△700	0	291
平成20年9月30日残高	7,410	9,101	21,190	△121	37,581	157	—	37,738

●連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	当期		前期	
	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日	自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日	自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,271	1,718		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,814	△722		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△465	△536		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6	2		
現金及び現金同等物の増減額	△14	463		
現金及び現金同等物の期首残高	5,895	5,431		
現金及び現金同等物の期末残高	5,880	5,895		

単体財務諸表

● 貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	当期	前期
	平成20年9月30日現在	平成19年9月30日現在
（資産の部）		
流動資産	16,180	14,777
現金及び預金	3,803	4,220
受取手形	336	492
売掛金	3,459	3,910
有価証券	3,293	1,798
たな卸資産	4,338	3,559
その他	951	796
貸倒引当金	△2	△0
固定資産	24,008	25,391
有形固定資産	16,998	17,728
建物	3,270	3,513
土地	12,618	12,938
その他	1,108	1,275
無形固定資産	684	708
投資その他の資産	6,326	6,955
投資有価証券	5,142	5,761
その他	1,192	1,194
貸倒引当金	△9	△0
資産合計	40,189	40,169

科目	当期	前期
	平成20年9月30日現在	平成19年9月30日現在
（負債の部）		
流動負債	4,014	3,136
支払手形	—	0
買掛金	2,741	2,234
未払法人税等	310	0
賞与引当金	174	180
その他	787	719
固定負債	2,125	2,583
繰延税金負債	34	282
役員退職慰労引当金	156	188
長期前受収益	1,453	1,631
その他	480	480
負債合計	6,139	5,719
（純資産の部）		
株主資本	33,904	33,657
資本金	7,410	7,410
資本剰余金	9,101	9,101
利益剰余金	17,513	17,264
自己株式	△121	△119
評価・換算差額等	145	792
その他有価証券評価差額金	145	792
純資産合計	34,049	34,449
負債及び純資産合計	40,189	40,169

※記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

● 損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	当期	前期
	自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日	自 平成18年10月1日 至 平成19年9月30日
売上高	13,779	11,862
売上原価	11,494	9,536
売上総利益	2,284	2,325
販売費及び一般管理費	1,266	1,249
営業利益	1,018	1,075
営業外収益	542	536
営業外費用	47	62
経常利益	1,513	1,549
特別利益	0	31
特別損失	273	31
税引前当期純利益	1,240	1,549
法人税、住民税及び事業税	472	287
法人税等調整額	55	346
当期純利益	712	916

● 株主資本等変動計算書（要約）

当期（自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日）

（単位：百万円）

項 目	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年9月30日残高	7,410	9,101	17,264	△119	33,657	792	792	34,449
事業年度中の変動額								
剰余金の配当			△463		△463			△463
当期純利益			712		712			712
自己株式の取得				△3	△3			△3
自己株式の処分		△0		2	1			1
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）						△646	△646	△646
事業年度中の変動額合計	—	△0	248	△1	246	△646	△646	△399
平成20年9月30日残高	7,410	9,101	17,513	△121	33,904	145	145	34,049

●会社概況

商号	日東エフシー株式会社
設立	昭和27年1月18日
資本金	7,410,675,000円
事業内容	肥料の製造販売、不動産の賃貸借、 ビジネスホテルの経営
従業員数	248名



●役員

代表取締役社長	渡邊 要
常務取締役	坪内 高彦
常務取締役	瀬口 道行
取締役	加藤 文宣
取締役	西尾 高幸
取締役	杉本 智
取締役	脇田 定彦
取締役	水谷 勇
取締役	後藤 浩
常勤監査役	井上 保夫
監査役	佐藤 八郎
監査役	林 茂彦

(注) 常勤監査役井上保夫氏、監査役林茂彦氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

●子会社 (平成20年9月30日現在)

協同肥料株式会社
北海道肥料株式会社
中日本肥料株式会社
丸菱肥料株式会社
新東化学工業株式会社
明京商事株式会社
日東運輸倉庫株式会社
名京倉庫株式会社

株式情報 (平成20年9月30日現在)

●株式の状況

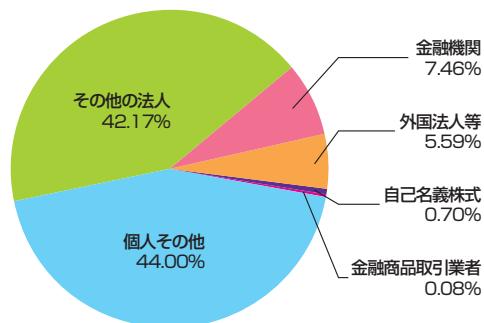
発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	29,201,735株
単元株式数	1,000株
株主数	3,167名

●大株主

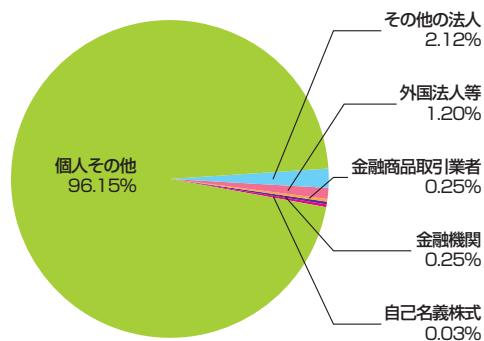
株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
ワタカネ商事株式会社	7,458	25.54

●株式分布状況

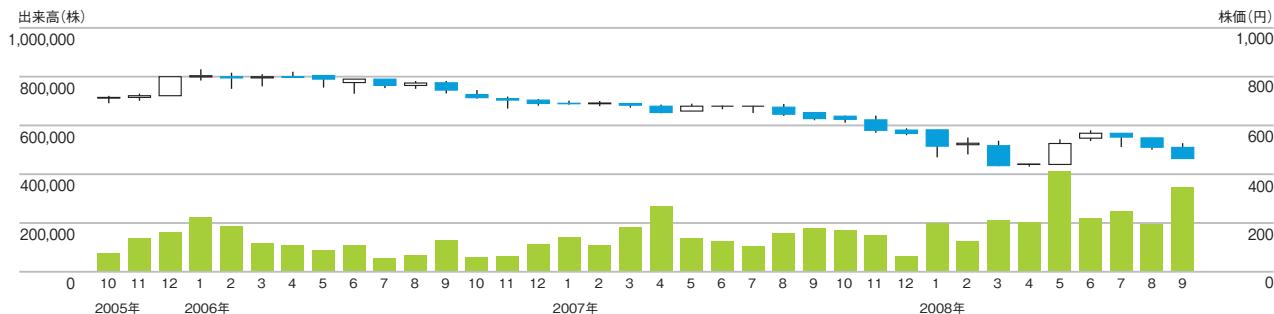
▷所有者別株式数



▷所有者別株主数



●株価及び出来高の推移



株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで	同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
定時株主総会	毎年12月	(同送付先)	東京都江東区東砂七丁目10番11号 (〒137-8081) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話(通話料無料) 0120-232-711
基準日	定時株主総会については9月30日といたします。 その他必要があるときは、あらかじめ公告して 定めます。	同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店 (下記の注意を御覧下さい) 野村證券株式会社全国本支店
配当金受領株主確定日	〈期末配当金〉 9月30日 〈中間配当金〉 3月31日	公告掲載方法	電子公告の方法により、下記ホームページに掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社		http://www.nittofc.co.jp/

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」に関するご委託会社各社の株式取扱規則(規定)の定めは、株券電子化の実施時をもって削除いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

また、野村證券株式会社は、株券電子化実施後、当社株式につき、株主名簿管理人および特別口座管理機関としての取次業務を致しませんのでご留意ください。

ホームページもご覧ください。



<http://www.nittofc.co.jp/>

平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせをごちらに掲載しております。

株主優待制度

毎年9月30日(決算期)
現在で1,000株以上所有
の株主様に『魚沼産コシ
ヒカリ新米5kg』を年1
回贈呈いたします。



 **日東エフシー株式会社**

本社 名古屋市港区いろは町1丁目23番地 〒455-8544
TEL. 052-661-4381(代) FAX. 052-652-0348

 PRINTED WITH
SOY INK

環境に配慮した「大豆油インキ」を使用しています。